

平成27年度第6回公立大学法人熊本県立大学経営会議
議 事 録

- 1 日 時：平成28年3月16日（火）午後2時30分～午後4時30分
場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室
出 席：理事長 五百旗頭真
副理事長（学長）古賀 実
理事（事務局長）仁木 徳子
理事 小栗宏夫
委員 石原靖也
委員 関 幸枝
委員 丸本文紀※
委員 中村博生※

※印は、公立大学法人熊本県立大学経営会議運営規程第3条第1項の規定に基づく書面での意思表示による出席者。

欠 席：なし。

事務局：高山次長、花村企画調整室長、福永総務課長、元島教務入試課長、福島地域連携・研究推進センター事務長、坂本学術情報メディアセンター事務長、山瀬総務課総務班長、石松総務課財務班長、松本企画調整室主事

2 開会（進行：高山次長）

3 理事長あいさつ

4 議題（議長：五百旗頭理事長）

（1）審議事項

① 平成28年度年度計画（案）について

事務局から資料1により、平成28年度年度計画（案）のうち主なものとして6分野21項目について説明がなされた。

学長から、平成28年度は第2期の年度計画の5年目にあたり、仕上げの段階となる。これまでの取り組みを着実に進めていきたいとの補足説明がなされた。

委員から、学生生活支援に関連して、高校や大学で奨学金を得るも、社会に出てから返済できないというケースが増えており、社会問題化しているという話を聞いた。大学の状況はどうかとの質問がなされた。

学長及び事務局から、近年奨学金の取立ても厳しく、返済がないと枠を減らされるようなものもある。その反面、利子のない奨学金などを広げる動きもみられる。卒業後だと、もう大学の手を離れるので、卒業前に説明会を実施し、制度や手続きの説明を行っている旨の説明がなされた。

委員から、6ページに「外国語教育について」、10ページに「英語教育について」、13ページに「国際化について」ということで、もう少しまと

まりが必要。国際化はものすごく進んでいるという印象。国際化にもいろいろなジャンルがあるが、これらを検討して、もう少し国際化への目標なり成果なりが数字で見えるようにする必要があるのではないかとの意見が出された。

委員から、県立大学は包括協定の数が群を抜いて多い。自治体の方にアピールできる目に見えるものはないかとの質問がなされた。

学長から、八代の県南フードバレーや、天草市でのシンポジウム、五木村のフューチャーセッションなどやっているところ。それぞれの自治体において状況は様々であり、一概に言えることではないが、COCやCOC+で頑張っていくとの回答があった。

理事長から、国際化や地域貢献、教育や研究など主要なテーマについて、それにかかわることが列記してあるが、できればそれぞれについて学長に主文を付けてもらおうと、目玉が見えやすくなるとの意見があった。

案のとおり承認。

② 平成28年度予算（案）について

事務局から資料2により、平成28年度予算（案）について説明がなされた。

委員から、支出の予算減の要因で教員の3名減とあるが、これは予定なのかとの質問がなされた。

事務局から、常勤教員については、今年度、定年、自己都合を合わせて退職者が多かった。以降の議事で、枠取りについてもご審議いただくとおり補充はしていく予定だが、年において若干の増減あり得るところであり、次年度は一時的に減ることとなったものとの説明がなされた。

案のとおり承認。

③ 役員及び職員の給与の改定について

事務局から資料3により、役員及び職員の給与の改定について説明がなされた。

委員から、増分については予算では見ているのかとの質問がなされた。

これに対し、事務局から足りなければ補正ということになるが、今回はそこまでには至らず、現予算でまかなっていける旨の説明がなされた。

案のとおり承認。

④ 教員採用に係る枠取りについて

学長から、資料4により、「英語学」「教育心理学」「イギリス文学」「実践栄養教育学（学長裁量枠として実施）」「公共経営」「情報学」「社会保障法」に係る枠取りについて説明がなされた。

理事長から、学長が戦略的に使える枠がないと新たな展開も難しい。本学の場合、まずは1つということだが、もう少し増やしていただきたいとの意見が出された。

案のとおり承認。

⑤ 客員教授の選考について

事務局から、資料5により、客員教授の選考について説明がなされた。

案のとおり承認。

⑥ 熊本県立大学特任講師の任用について

事務局から、資料6により、食育健康推進プロジェクトに係る特任講師の任用について説明がなされた。

案のとおり承認。

(2) 報告事項

① 学部長、研究科長、地域連携・研究推進センター長、学術情報メディアセンター長及び学科長・コース長等の選考について

事務局から、資料7により、任期満了に伴う次年度の各役職員について、報告。

② 地域活力創生センターの設置について

事務局から、資料8により、COC+事業の参加校として事業に取り組んでいくため、地域活力創生センターを設置することについて報告。

③ 教員の採用及び再任について

事務局から、資料9により、平成28年度採用予定5名及び再任予定1名について報告。

④ 研究活動上の不正行為の防止に向けた体制整備について

事務局から、資料10により、文部科学省のガイドラインに対応して、学内の体制

強化を行うことについて報告。

- ⑤ 総合管理学部及びアドミニストレーション研究科の今後のあり方について
事務局から、資料11により、総合管理学部及びアドミニストレーション研究科の今後のあり方について検討されてきた結果について最終報告。

4 その他

- 理事長から、経営会議の委員として、古賀学長及び閑委員については今回が最後の会議になること、これまでのご協力に感謝する旨の話があり、古賀学長、閑委員からはそれぞれ退任のご挨拶をいただいた。
- 平成28年度の経営会議の日程を周知するとともに、次回経営会議は、平成28年6月28日（火）13：30開始予定であることを確認した。

5 閉会

以上